

2022年6月10日

各位

不動産投資信託証券発行者名 オリックス不動産投資法人 (コード番号 8954) 代表者名 執行役員 三 浦 洋

資産運用会社名

オリックス・アセットマネジメント株式会社 代表者名 代表取締役社長 亀本 由 高 問合せ先 執行役員 山 名 伸 二

TEL: 03-5776-3323

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2022 年6月10日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入を実施することを決定しましたのでお知らせします。

記

1. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1)調達する資金の額

8,000,000,000 円

(2)調達する資金の使途及び支出予定時期

具体的な使途	調達金額(百万円)	支出予定時期
下記①記載の2022年6月15日に返済期限が到来する長期借入金2,000百万円の返済資金に充当するため。なお2022年6月1日に決済済みの「ビサイド木場」譲渡 ^(注) に伴う手取金を活用し、一部返済の上、借換え	1,540	2022年6月15日
下記②記載の 2022 年 6 月 20 日に返済期限が到来する長期借入金 8,100 百万円の返済資金に充当するため。なお 2022年 6 月 1 日に決済済みの「ビサイド木場」譲渡 ^(注) に伴う手取金を活用し、一部返済の上、借換え	6,460	2022年6月20日

⁽注) 譲渡の詳細は 2022 年 3 月 31 日付プレスリリース

「資産の譲渡(ビサイド木場、クロスレジデンス金沢香林坊)に関するお知らせ」をご参照ください。

① 返済予定の長期借入金(2,000 百万円)

借入先	借入実行日	借入金額 (百万円)	返済期日	返済方法
株式会社みずほ銀行	2020年6月15日	2,000	2022年6月15日	期日一括返済

② 返済予定の長期借入金(8,100 百万円)

<u> </u>				
借入先	借入実行日	借入金額 (百万円)	返済期日	返済方法
株式会社三井住友銀行		1,890		
三井住友信託銀行株式会社	2014年6月20日	1,890	2022年6月20日	期日一括返済
株式会社三菱UFJ銀行	2014年0月20日	1,890	2022 午 0 月 20 日	- 朔日一拍返併
株式会社みずほ銀行		1,430		
東京海上日動火災保険株式会社	2017年6月23日	1,000	2022年6月20日	期日一括返済



2. 借入の内容

(1) 長期借入金

1	借入先	株式会社みずほ銀行
2	借入金額	1,540,000,000 円
3	利率 (注1)	未定(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月15日
(5)	借入方法	2022 年 6 月 13 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2030年3月21日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022 年 6 月 15 日に返済期限が到来する長期借入金 2,000 百万円の返済資金に充当するため

- (注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。
- (注 2) 利払日は、2022年9月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

(2) 長期借入金

1	借入先	東京海上日動火災保険株式会社
2	借入金額	1,000,000,000 円
3	利率	0.320%(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月20日
(5)	借入方法	2022 年 6 月 16 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2026年6月22日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022年6月20日に返済期限が到来する長期借入金 1,000百万円の返済資金に充当するため

(注) 利払日は、2022年9月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

(3) 長期借入金

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1	借入先	株式会社三井住友銀行
2	借入金額	1,250,000,000 円
3	利率 (注1)	未定(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月20日
(5)	借入方法	2022 年 6 月 16 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2027年9月21日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022年6月20日に返済期限が到来する長期借入金
3)	旧八沙土山	7,100 百万円の返済資金の一部に充当するため

- (注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。
- (注2) 利払日は、2022年9月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における3月、6月、9月及び 12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前 の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。



(4) 長期借入金

	* - **	
1	借入先	株式会社三菱UFJ銀行
2	借入金額	1,890,000,000 円
3	利率 (注1)	未定(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月20日
5	借入方法	2022 年 6 月 16 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2029年6月20日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022 年 6 月 20 日に返済期限が到来する長期借入金 7,100 百万円の返済資金の一部に充当するため

- (注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。
- (注 2) 利払日は、2022 年 9 月 20 日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における 3 月、6 月、9 月及び 12 月の各 20 日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

(5) 長期借入金

1	借入先	株式会社みずほ銀行
2	借入金額	1,430,000,000 円
3	利率 (注1)	未定(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月20日
(5)	借入方法	2022 年 6 月 16 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2030年6月20日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022年6月20日に返済期限が到来する長期借入金
	旧八〇年四	7,100 百万円の返済資金の一部に充当するため

- (注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。
- (注 2) 利払日は、2022 年 9 月 20 日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における 3 月、6 月、9 月及び 12 月の各 20 日 (ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

(6) 長期借入金

1	借入先	三井住友信託銀行株式会社
2	借入金額	890,000,000 円
3	利率 (注1)	未定(固定金利)
4	借入実行日	2022年6月20日
(5)	借入方法	2022 年 6 月 16 日 付タームローン契約に基づく借入
6	返済期日	2030年6月20日
7	返済方法	期日一括返済
8	担保/保証	無担保/無保証
9	借入の理由	2022年6月20日に返済期限が到来する長期借入金7,100百万円の返済資金の一部に充当するため

- (注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。
- (注 2) 利払日は、2022年9月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。



3. 本件借入実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減 ^(注 2)
	(2022年6月10日時点)	(2022年6月20日時点)	2 E 1/9X
短期借入金	_	_	
長期借入金	267,137	264,037	-3,100
借入金合計	267,137	264,037	-3,100
投資法人債	30,500	30,500	
有利子負債合計	297,637	294,537	-3,100
LTV(総資産ベース) (注1)	43.6%	43.3%	-0.3%

(注 1) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債÷総資産見込額×100 「総資産見込額」とは、2022 年 2 月期末時点における総資産額に 2022 年 3 月 1 日以降における有利子負債増減額及び出資金増減額を加減した金額をいいます。また、LTVは小数点第 2 位を四捨五入して記載しています。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

(注2) 2022年6月3日付プレスリリース「借入金の期限前弁済に関するお知らせ」も併せてご参照ください。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入により、第 40 期 (2022 年 2 月期) 有価証券報告書に記載の「第一部 ファンド情報 第 1 ファンドの状況 3 投資リスク」のうち「(1)②ロ 借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上